

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	情報技術と職業__実践（Information Technology at Work Place – practice）		
ナンバリングコード	P31603	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル キャリア開発
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 通年
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P160301	クラス名	-
担当教員名	福島 学、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、小島 康史、松		
履修上の注意、 履修条件	課題に対する取り組み等を重視します。出席を欠かさないで下さい。 全員、履修してください。（学科推奨科目）。履修制限：当該学年次のみ履修可、再履修：不可 授業時はもちろん、各自の主体的な学内外での取り組みも重要になります。 他は備考欄を参照ください。		
教科書	必要に応じて教員が資料を作成し配布します。		
参考文献及び指定図書	必要に応じて教員が指示します。		
関連科目	各種専門科目、社会参画系授業、情報技術と職業入門、演習		

○基本情報		
授業の目的	4年間で取り組んでいるキャリア教育プログラムの3年目のステップです。 主テーマ 将来に向けた道を見つつ、基礎能力を付ける。主体的活動能力を習得し、社会を知る。 大学卒業後の進路を目標と設定し、その進路を実現するために、在学中における様々な取り組みを行います。	
授業の概要	授業の中で実施される様々な講演等や学科内で実施されるイベント・発表会への参加とその準備を通して、企業研究及び自己分析を進めます。2年生科目である「情報技術と職業-演習」と同じ題材を使って実施することで、より深い自己分析や企業情報の読み解きを行います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	カテゴリー II：地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	安藤、福島は情報関連企業にて開発業務経験がある。 講義では、具体的な業務内容、「企業の研修(業務での利活用ベースの学び)」と「学校の学習(科目ベースの学び)」の違い、チーム開発、異なる職の横のつながり、などに関して実例を挙げて講義を行う。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	具体的な就職活動に向けた実践的学習。就職活動に向けた準備		25点	
【知識・理解】	各種業界や企業、就職活動の選考会に向けた知識		25点	
【技能・表現・コミュニケーション】	Webページを正しく読み解く力、目標を立てて計画を立てる能力の育成		25点	
【思考・判断・創造】	就職活動に向けた実践的な判断ができる		25点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
レポート提出状況および記載内容で評価します。 到達目標に対する達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を十分に満たしている。(成績評価基準点の合計が90点以上) [Aレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。(成績評価基準点の合計が80点～89点) [Bレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。(成績評価基準点の合計が70点～79点) [Cレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を一部満たしている。(成績評価基準点の合計が60点～69点) 提出物へのフィードバックは、次週の授業で行います

○その他
出席管理の方法については、第1回授業時に説明します。所定の方法で出席登録をしない場合、欠席と記録します。 授業プログラムは、シラバスに沿って実施しますが、受講生の進捗状況や、社会情勢を考慮しながら、再調整することがあります。 スケジュール管理、タスク管理も非常に重要です。授業での課題、演習を通して修得しましょう。 課された課題への取り組みが非常に重要です。さらに各自でさらなる技能修得や知識の応用など、自主的な取り組みが非常に重要です。 授業プログラムは、シラバスに沿って実施しますが、受講生の進捗状況や、社会情勢を考慮しながら、再調整することがあります。 本授業は2年生科目である「情報技術と職業-演習」と共同で実施します。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	情報技術と職業 実践 (Information Technology at Work Place) 福島 学、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、小島	授業コード P160301
学修内容			
1. 前期ガイダンス 自己紹介曼荼羅作成 本授業での取り組みについて説明を行ないます。 前年度までに作成した曼荼羅，自己紹介，ポートフォリオを振り返り「春休み」の曼荼羅を作成します。 2年で作成した曼荼羅に「春休みの成果」を加筆し，3・4年曼荼羅を更新します。 今の自分を表現する自己紹介曼荼羅(スキル)を作成します。			
予習	これまでに作成した曼荼羅，自己紹介，ポートフォリオと一般常識・VRT・GATBを用意しましょう		約2時間
復習	今期の取り組みについて整理し、課題や基礎学力の改善に取り組みなさい。		約2時間
2. 自己紹介(400文字)の作成 自己紹介曼荼羅(スキル)を使って「自分を紹介する文章(400文字)」を作成します			
予習	文章表現で学んだことを振返っておきましょう		約2時間
復習	自己紹介(スキル)文章を指定されたWebサービスにアップしておきましょう		約2時間
3. GATB(一般職業適性検査) 各個人の職業適性の検査に取り組みます。			
予習	曼荼羅を振り返り「自分が向うとしている方向性」について確認しておきましょう		約2時間
復習	前回のGATBを振り返り「その後の取組」で何が変化していることを自分が期待しているか確認しておきましょう		約2時間
4. 自己紹介文章の添削 他の人の「自己紹介文章」を添削します			
予習	自己紹介文章を完成させておきましょう		約2時間
復習	添削してもらった内容を確認し，自己紹介文章を完成させましょう。		約2時間
5. 「働いた」経験談(1) 実務経験のお話を聞き「もしも曼荼羅」を作成します			
予習	1年次に作成した「もしも曼荼羅」の書き方を思い出しておきましょう		約2時間
復習	もし同じ職場ではたらくとしたらを想定した「もしも曼荼羅」を作成し，指定されたWebサービスにアップしましょう		約2時間
6. 「働いた」経験談(2) インターンシップで「実務を覗き見た」経験を聞き「もしも曼荼羅」を作成します			
予習	前回調査した「もしも曼荼羅」を完成しておきましょう		約2時間
復習	もしも曼荼羅を作成し，指定されたWebサービスにアップしましょう		約2時間
7. 「働いた」経験談(3) 実務経験のお話を聞き「もしも曼荼羅」を作成します			
予習	前回調査した「もしも曼荼羅」を完成しておきましょう		約2時間
復習	もしも曼荼羅を作成し，指定されたWebサービスにアップしましょう		約2時間
8. 「働いた」経験談(4) アルバイトにいくつかの種類があり，その中に「専門スキル」を利活用するものがあることを学びます。 また「社会体験」として「社会課題への取組」という「学生だからこそ出来る挑戦」があることを学びます。			
予習	前回調査した「もしも曼荼羅」を完成しておきましょう		約2時間
復習	もしも曼荼羅を作成し，指定されたWebサービスにアップしましょう		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	情報技術と職業 実践 (Information Technology at Work Place) 福島 学、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、小島	授業コード P160301
学修内容			
9. 数値評価(一般常識, VRT, GATB)の登録			
これまでのアセスメントで得られた自分に対する数値評価(一般常識, VRT, GATB)の結果を登録します。 作成した「もしも曼荼羅」と照らし合わせて，大学曼荼羅，未来曼荼羅を更新しましょう。			
予習	前回調査した「もしも曼荼羅」を完成しておきましょう		約2時間
復習	1年次2年次の自分と今の自分の「違い／成長」を示す資料を整理しましょう		約2時間
10. 曼荼羅振り返り			
過去曼荼羅に「今の自分が気付けた事」を追記しましょう 大学曼荼羅「2年」のうち「過ぎた分」に実際を書き込みましょう 思ったよりも進んだ項目と，思ったよりも進んでいない項目をピックアップし「対策曼荼羅」を作成しましょう			
予習	大学曼荼羅，未来曼荼羅の更新を完成しておきましょう		約2時間
復習	更新した曼荼羅および対策曼荼羅を指定されたWebサービスにアップしておきましょう		約2時間
11. 大学院進学と就職			
進路の選択肢には「大学院」があります。 「社会での学び」に変えていく中で「大学院」がどのような意味・位置付けなのかについて知ること，「なりたい自分」に近づく手段を知ります。			
予習	対策曼荼羅を完成しておきましょう		約2時間
復習	もしも曼荼羅を作成し，指定されたWebサービスにアップしましょう		約2時間
12. 曼荼羅更新			
もしも自分が大学院に進んだとしたらに基づき，未来曼荼羅を更新してみましょう。			
予習	もしも曼荼羅を完成しておきましょう		約2時間
復習	未来曼荼羅を指定されたWebサービスにアップしておきましょう		約2時間
13. ポートフォリオ更新			
これまでの，課題で取組んだ成果，部活／課外活動成果，個人的取組成果，アルバイト成果，を曼荼羅に沿って整理することで作成したポートフォリオの更新に取り組めます。			
予習	未来曼荼羅を完成しておきましょう		約2時間
復習	更新したポートフォリオを指定されたWebサービスにアップしておきましょう		約2時間
14. ポートフォリオの添削			
他の人のポートフォリオを見て，良いな／自分もやってみたいと思う点，やり方の更新に参考になる点，自分とは違う点／新しい発見，を相手に伝えましょう。			
予習	ポートフォリオを完成しておきましょう		約2時間
復習	添削してもらった内容を確認し，ポートフォリオを完成しましょう。		約2時間
15. モバイル名刺作成			
作成したポートフォリオ等の「自分のスキルを知ってもらうための情報」にアクセスするためのモバイル名刺を作成します 自己紹介(スキル)文章とポートフォリオの関係をリンクとして表現するなど「何をどう相手に見せる」ことで「何がどう伝わるか」を考えながら作成します			
予習	自己(スキル)紹介とポートフォリオを完成しておきましょう		約2時間
復習	モバイル名刺が参照できることを確認しておきましょう		約2時間
16. 前期定期試験			
卒業研究・中間発表で発表を聞き「自分のモバイル名刺」を見てもらいコメントがもらえるようにしましょう 聞いた発表の内容および頂いたコメントの提出が「前期成績判定資料」となります 作成した「モバイル名刺」「ポートフォリオ」は，夏のインターンシップ，会社訪問，等で利活用しましょう。（相手の反応に応じて随時更新していきましょう）			
予習	卒論中間発表で発表を聞いた相手にモバイル名刺を渡せるように準備しましょう		約2時間
復習	発表した人から頂いた「自己紹介とポートフォリオ」へのアドバイスを反映しましょう		約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	情報技術と職業 実践 (Information Technology at Work Plac 福島 学、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、小島	授業コード	P160301
学修内容				
17. 後期ガイダンス 就職活動計画更新				
卒業研究中間発表で関心を持てた内容の中で「今の自分には難しいが、取組んでみたいと思える内容」を見つけます。 大学曼荼羅3年に「気付けた自分が夏休みをどう過ごしたか」という点を書き加えて見ましょう 「やろうと思ったが出来なかったこと」は対策曼荼羅を書いてみましょう 「やろうと思って出来たこと」は大学曼荼羅3年に追記するとともに4年を更新してみましょう 大学曼荼羅を振り返り「就職活動計画」を「後期版(募集開始に併せてエントリーできるようにする)」に更新しましょう				
予習	自己紹介、自己(スキル)紹介、ポートフォリオ、履歴書に、夏の取組成果を反映しましょう。			約2時間
復習	資料を指定されたWebサービスにアップしましょう			約2時間
18. 一般常識模試				
各種進路の試験において、基礎学力が求められます。まずは各進路に対し、必ず課される筆記試験について、解説を行います。その後、選考会における姿勢や態度について解説します。さらに、基礎学力(一般常識)について試験を取り組みます。				
予習	受験料の支払いをしておきましょう			約2時間
復習	自己採点を行い、前回と比較してみましょう。			約2時間
19. 曼荼羅振り返り				
これまでに作成してきた、過去曼荼羅、大学曼荼羅、未来曼荼羅、対策曼荼羅を、コメントを反映した自己紹介とポートフォリオおよび自分を表す数値(自己採点を含む)を参考に更新しつつ「なりたい自分」と「なれる自分」と「今の自分」を意識してみましょう。				
予習	自己採点を完了し、前回との差を確認し変化の原因を整理しておきましょう			約2時間
復習	更新した資料(曼荼羅、自己紹介、ポートフォリオ、一般常識試験自己採点追記)をアップしておきましょう			約2時間
20. 志望産業と企業 志望職				
もしも曼荼羅(働く)を振り返り、社会がどのような産業がどうつながっているのかを調べてみましょう。 自分が「やりたいこと」「やれること」「やってみたことのないこと」「やってみてできなかったこと」をリストアップし、実施可能な対策曼荼羅が書けるかと実行するのに必要な時間を調べておきましょう。				
予習	資料を完成し指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
復習	調べた結果を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
21. 志望産業の団体(企業のつながり) 志望職の団体(企業のつながり)				
御来校される企業が所属している団体を調べ企業同士のつながりを調べましょう 志望産業と御来校される企業との接点を探してみましょう 志望職はどんな産業にどの程度の比率居かを調べましょう 御来校される企業に志望職または関わりがあるかを調べましょう				
予習	資料を完成し指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
復習	調べた結果を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
22. 企業講演の振り返り				
企業の説明を聞き、自分が調べた内容を添削しましょう。 次の御来校企業に向けた調査を行いましょう。				
予習	資料を完成し指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
復習	調べた結果を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
23. 志望産業の団体(企業のつながり) 志望職の団体(企業のつながり)				
御来校される企業が所属している団体を調べ企業同士のつながりを調べましょう 志望産業と御来校される企業との接点を探してみましょう 志望職はどんな産業にどの程度の比率居かを調べましょう 御来校される企業に志望職または関わりがあるかを調べましょう				
予習	資料を完成し指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
復習	調べた結果を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
24. 企業講演の振り返り				
企業の説明を聞き、自分が調べた内容を添削しましょう。 次の御来校企業に向けた調査を行いましょう。				
予習	資料を完成し指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
復習	調べた結果を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	情報技術と職業 実践 (Information Technology at Work Plac 福島 学、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、小島	授業コード	P160301
学修内容				
25. 収集方法確認と分析				
調査で使った情報収集方法について、思ったよりも欲しい情報が手に入ったやりかた、思った通りのやりかた、思ったよりも情報が得られなかったやりかた、を整理し、対策曼荼羅を作成しましょう。				
予習	資料整理を完了しておきましょう			約2時間
復習	作成した対策曼荼羅を指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
26. 卒業研究・口頭試問会参加				
卒業研究中間発表で聞いた内容を整理した上で口頭試問会に参加しましょう 発表内容がどの産業・職に興味を持たれるかを口頭試問会が終わってから質問してみましょう				
予習	中間発表で聞いた内容や自分が興味を持てた内容を整理しておきましょう			約2時間
復習	書類・面接での反応を含めて聞いてみましょう			約2時間
27. 就職活動計画振り返り				
産業／企業風土に合う「自分の人としてのキャラクタ」、産業／企業の業務内容からみて「魅力に思える自分のスキル」、を産業または企業に伝わる形で表現(履歴書・ポートフォリオ)するための取組曼荼羅を作成しましょう。 作成した曼荼羅を実施するのに必要な時間を「過去の実績」から割り出してみましょう。				
予習	これまでに自分が取組んで得られた成果と、出来るようになるのにかかった時間、を整理しておきましょう。			約2時間
復習	取組曼荼羅を指定されたWebサービスにアップしましょう			約2時間
28. 曼荼羅更新				
大学曼荼羅2年に実績を記入し、必要に応じて対策曼荼羅を作ってみましょう。 もしも曼荼羅(大学院進学)を、御来校企業御講演および卒業研究中間・口頭試問で知った内容、ゼミの取組成果、部活や課外活動成果、を反映して更新してみましょう。 大学曼荼羅4年と未来曼荼羅、履歴書とポートフォリオを更新していきましょう。				
予習	就職活動計画を更新し、取組曼荼羅を完成しておきましょう。			約2時間
復習	資料を更新し、指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
29. ポートフォリオ更新				
志望産業全般、志望職、志望企業、に併せて、履歴書と記載内容を裏付けるポートフォリオを作成してみましょう。				
予習	自分の方向性を確かめた成果(取組活動成果)を整理しておきましょう			約2時間
復習	資料を更新し、指定されたWebサービスにアップしておきましょう。			約2時間
30. 履歴書について				
改めて履歴書について知り、それと卒業研究との対応、さらには「働く」上で重要な「想像／思いつき」から「仮説／論理組立」への転換について学びます。				
予習	資料を整理しておきましょう			約2時間
復習	履歴書(自分という人のキャラクタと、同僚となるスキルの自己申告)とポートフォリオを完成しましょう。			約2時間
31. 履歴書とポートフォリオ				
「今の自分履歴書」と「入社時の自分履歴書」を書いてみましょう それを裏付けるポートフォリオを作成してみましょう 春休みの企業訪問、説明会をカレンダー形式で作成しましょう。 採用試験に向けた対策曼荼羅を作成しましょう				
予習	今の自分と、入社時の自分、それに至るための曼荼羅と実施に必要な時間を整理しておきましょう。			約2時間
復習	履歴書とポートフォリオを指定されたWebサービスにアップしておきましょう			約2時間
32. 後期定期試験				
卒業研究・発表会(ポスタ形式)で発表を聞き「自分のモバイル名刺」を見てもらいコメントがもらえるようにしましょう 聞いた発表の内容および頂いたコメントの提出が「前期成績判定資料」となります				
予習	卒論発表会で発表を聞いた相手にモバイル名刺を渡せるように準備しましょう			約2時間
復習	発表した人から頂いた「自己紹介、ポートフォリオ、履歴書」へのアドバイスを反映しましょう			約2時間